

## 第89回運輸政策セミナー 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきましては、「第89回運輸政策セミナー」を開催することとなりました。

つきましては、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込み頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

### ○第89回運輸政策セミナー

テーマ：物流効率化のためのトラック自動運転の普及促進に向けて

日時：2023年 4月20日（木） 14:00～16:00

会場：オンライン配信（Zoom ウェビナー）および運輸総合研究所2階会議室

#### 1. 講演

「物流の観点から見た自動運転」

講師：多田 善隆 国土交通省自動車局自動運転戦略室長

#### 2. パネルディスカッション

コーディネーター：石田 東生 筑波大学名誉教授

パネリスト：多田 善隆 国土交通省自動車局自動運転戦略室長

佐藤 賢 株式会社三菱総合研究所スマート・リージョン本部  
モビリティ戦略グループ主任研究員

錫村 朋宏 豊田通商株式会社スマートソサエティ事業推進部  
モビリティインフラグループ グループリーダー

下村 正樹 株式会社T2 代表取締役 CEO

#### 概要

物流業界においては担い手不足が深刻化しており、特に2024年度からのトラックドライバーに対する時間外労働規制の適用開始により、労働者不足に拍車がかかることも想定されることから、早急な対応が必要となっている。その対応策の一環として、トラックの自動運転の実現に向けた検討が進められており、改正道路交通法の施行により限定された地域における公道でのレベル4による自動運転が可能となったことを踏まえ、実用化への取組が進みつつある。

本セミナーでは、高速道路における実証実験の開始など、最新の取組の進展状況を踏まえ、今後の物流効率化のためのトラック自動運転の実用化に向けた課題と対応策について考察を行う。

## <登壇者のご紹介>

### ● 講演：「物流の観点から見た自動運転」

多田 善隆 国土交通省自動車局自動運転戦略室長



#### <ご経歴>

1997年、広島大学工学部を卒業。

1998年に運輸省入省後、自動車交通局を中心に、大臣官房公共事業調査室、環境省水・大気環境局、自動車検査独立行政法人等で要職を

歴任。近年では近畿運輸局自動車技術安全部長、自動車局審査・リコール課リコール監理室長を経て、2020年7月から現職。

### ● パネルディスカッション コーディネーター：

石田 東生 筑波大学名誉教授



#### <ご経歴>

東京大学大学院土木工学専攻を修了後、東京工業大学助手、筑波大学社会工学系教授を経て、2017年に定年退職。

専門分野は、交通政策・国土政策・社会資本政策。

最近ではMaaSやスマートシティに関する提言活動や政府の検討会議に参画している。

国土交通省社会資本整備審議会道路分科会長・国土審議会委員、グリーンイノベーション戦略推進会議委員、経済産業省スマートモビリティチャレンジ協議会運営委員長、自動運転ビジネス検討会コアメンバーなどを務める。

著書に、『都市の未来』（日本経済新聞社）、『みち——創り・使い・暮らす』（技報堂）、『歴史の謎はインフラで解ける 教養としての土木学』（産経新聞出版）、『ウェルビーイングを実現するスマートモビリティ』（学芸出版社）など。

### ● パネリスト：

佐藤 賢 株式会社三菱総合研究所スマート・リージョン本部  
モビリティ戦略グループ主任研究員



#### <ご経歴>

1999年 東京大学工学研究科社会基盤工学専攻を修了。

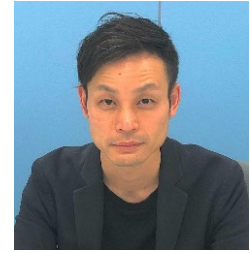
同年、三菱総合研究所に入社。

自動車分野、道路交通分野、交通サービス分野のお客さまを中心に、事業上の課題解決の検討、新技術・制度導入の検討・対応支援、新規事業の可能性検討などを担当。

現在は、自動運転／コネクテッドカー分野、ITS分野、モビリティ分野（都市交通／自動車交通）等に関するプロジェクトに従事。

●パネリスト:

錫村 朋宏 豊田通商株式会社スマートソサエティ事業推進部  
モビリティインフラグループ グループリーダー



<ご経歴>

2008年 豊田通商株式会社入社

主にカーエレクトロニクス領域の事業に従事。

2018年より経産省事業を通じた自動運転車等を活用した人流・物流課題解決事業に取り組み、  
2022年4月から現職。

<主な活動実績>

- ・「高度な自動走行システムの社会実装に向けた研究開発・実証事業：  
専用空間における自動走行等を活用した端末交通システムの社会実装に向けた実証  
(経済産業省、2016～2020年)うち、受容性評価、事業性分析担当
- ・「高度な自動走行システムの社会実装に向けた研究開発・実証事業：  
トラックの隊列走行の社会実装に向けた実証」(経済産業省、2016～2020年度)  
プロジェクトリーダー
- ・「自動運転レベル4等先進モビリティサービス研究開発・社会実装プロジェクト  
(RoAD to the L4)」(テーマ3)サブテーマリーダー

●パネリスト:

下村 正樹 株式会社T2 代表取締役 CEO



<ご経歴>

一橋大学国際企業戦略科博士後期課程中退(経営法修士)、Emory University, Goizueta Business School 卒(MBA)、元名古屋大学  
未来社会創造機構、群馬大学、追手門学院大学客員教授、  
公認内部監査人(CIA)

1991年4月三井物産株式会社入社、2022年9月から株式会社T2代表取締役 CEO

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

(URL・QR) <https://krs.bz/jterc/m/semi230420>

※来場参加申込みは締め切りました。

オンライン視聴申込みは引き続き承っております。



運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

お問合せ：一般財団法人運輸総合研究所 (担当：北田・前田)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19(UD 神谷町ビル)

TEL: 03-5470-8415 FAX: 03-5470-8401

E-mail: [collo@jttri.or.jp](mailto:collo@jttri.or.jp)

HP: <https://www.jttri.or.jp/>